



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース

4月号(通算263号)
2019年(平成31年)4月1日発行

発行所：NPO法人 堺観光ボランティア協会
理事長 川上 浩
〒590-0077 堺市堺区中瓦町2-3-29
(瓦町カビル4F)
Tel & Fax : 072-233-0531
e-mail : sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL : <http://sakai-kanbora.org/>

美原区に春季堺文化財特別公開がやってきたー!! 春爛漫さかい旅・桜と青雲とのコラボレーション 3月29日(金)～31日(日)

「春爛漫さかい旅」をテーマに、春季堺文化財特別公開が3月29日(金)から31日(日)まで3日間開催されました。今回は美原区にある法雲寺が初公開されました。

法雲寺は1672年(寛文12年)慧極道明禅師(えごくどうみょうぜんし)によって開山された黄檗宗の寺で、1万坪の境内には異国を思わせる山門をはじめ、天王殿・大殿・開山堂など黄檗宗特有の建築様式と伽藍構成を今に残しています。堺市指定有形文化財に指定されています。



まず目に入るのが中国的な建築様式の山門で、中央の屋根の両側に一段低い屋根が築かれているのが特徴です。山門を入り進むと天王殿があり、黄檗宗独特の建物で四方に四天王が安置されています。正面には弥勒菩薩の化身である布袋尊が安置されています。最初に布袋尊にお参りすることで、その大きなお腹に人間の煩惱や欲望を取り払っていた



だき、帰りにもう一度参るとお手に持った布袋から徳を与えて下さるといふ言い伝えがあります。

さらに進むと大殿(本堂)があります。内部には、釈迦如来・薬師如来・阿弥陀如来の三尊を中心に、背後に各々小さな仏像を配し、その数は合わせて3,333体になります。金色に燦然と輝く3,333体の仏



像は廣大無辺な三千世界を表しているそうです。日頃は内部に入れませんが、今回は特別に中に入って間近に観ることができ、写真撮影も可能でした。

その他の初公開は、寺で大事に保管されている開山の慧極禅師像・慧極禅師肖像画掛軸、慧極禅師と師弟の契りを結んだ北条氏歴代の肖像画掛軸です。ご住職の積極的なお申し入れによって、初公開が実現した「お宝」の数々です。美原区には、まだまだ知られていない「お宝」が多くあります。眠っている文化財を掘り起こし、広く皆さんに観ていただくことを今後も続けて行きたいと思えます。



4月下旬から5月上旬にかけて、境内一円にツツジが見事に咲き誇ります。その景観は「花咲けばツツジの海」と言われるほど豪華絢爛です。見ごろを迎える頃にも、法雲寺にお越しになりお楽しみいただけたら幸いです。

【江川 栄一】

特集：堺の伝統産業を紡ぐ

堺の伝統産業を紹介するコーナー、今回はお茶席になくなくてはならない「和菓子」です。いったい、和菓子はいつ頃から栄えたのでしょうか。千利休の侘茶・寂茶の頃からでしょうか、いやいやもっと古く、我々が四季の変化を楽しむようになった時からでしょうか、いずれにしても長い歴史を持つのは明らかです。

「堺市ものづくりマイスター」として和菓子の製造技術の発展をリードし、後進の指導にも精力的に励んでおられる「大阪府生菓子協同組合」副理事長 岡田尚彦さんに、ご苦労してこられたこれまでの半生を振り返っていただきます。

◇ **生活の中の和菓子**

[大阪府生菓子協同組合 副理事長 岡田 尚彦]

伝統産業として和菓子は、多くの人々に愛されてきました。人が生まれた時から亡くなるまで、さらには節目ごとにも皆様の生活に関わってきました。「誕生餅」、「お赤飯」、いろいろな時に使われる「上用饅頭」など。また一年を通して季節ごとに、その時期にしか作らないお菓子が数多くあります。

春の時期の「さくら餅」、「草餅」、「花見だんご」、5月の「かしわ餅」、6月には「水無月」、7月の「七夕」、「土用餅」、お盆の時期には「白むし」、「おはぎ」、「お送り団子」、また秋には「お彼岸」、「お月見だんご」など、他にお店それぞれのオリジナルなものを入れるときりはありませんが、

このように和菓子は私達の生活にとっても深く密着しています。けれども、一見どこのお店も同じもののように見える「さくら餅」でも、その作り方にはお店独自のノウハウがあります。外側の生地材料一つをとっても、もち米だけ、もち米と道明寺粉*を混ぜる店、もち米と粳米(ウルチマイ)をミックスする店がありますし、またその割合、蒸す時間、炊く時間など色々です。また中に入っている「こし餡」も、私の店ではそれを使う商品によって餡の炊き上げ加減を変えています。この加減だけは、経験が必要で機械化はできないと思います。

昭和9年生まれの私が10代の時に和菓子職人に弟子入りしてから70年、あんこを炊いてきましたが、今でも絶対に気を抜くことができません。どこのお店も同じだと思わずに、どうぞ自分の舌でお気に入りの一品を是非とも見つけて下さい。和菓子の新しい一面が発見できて楽しいですよ。

⇒ 次ページへ つづく



☆ 4月号 インデックス (目次)

巻頭言「初公開 法雲寺」	P 1	定点ガイド部	P 10
特 集「生活に和菓子を」	2	広報部・インフォメーション・ガイト MEMO 他	12
<各部ニュース>		[ガイド実施報告 (小学校・VRも)]	16
事務局	3	《あらかると》「南区 歴史探訪」	19
総務部	5	トピックス「工場夜景」	21
研修部	5	〃 第2回「堺事件から150年」	21
事業部	6	〃 「歴史・健康チャリティウォーキング」	22
ツアーガイド部	8	【平成31年4月度月間予定表】	23
企画部	9	[平成31年2月 活動実績と内容]	24

また、まだまだ未熟な私ですが、「大阪府生菓子協同組合」副理事長、同堺支部支部長として、私自身が持つ技術を若手に伝えるための講習を行っていますし、協同組合活動の一環として、毎月色々なお店の技術者をお願いして、和菓子業界全体のスキルアップのための講習を行っています。

それ以外に、小・中学校に出向いて子供たちと一緒に和菓子を作る活動もしていますが、子供たちの自由な発想にいつも驚かされます。そして自分の手で作った和菓子を美味しそうに食べている笑顔を見ると、まだまだ頑張らなければ、という思いが強くなります。

奢ることなく『生涯一職人』として、これからも頑張っていきたいと思います。

[*道明寺粉：水に浸し蒸したもち米を干して粗めにひいた食品]

事務局ニュース

* 理事会・運営委員会報告

平成31年3月4日(月)堺市総合福祉会館にて、13時20分から理事会、14時から運営委員会を開催しました。

* 理事長報告

① 「次年度定点配置の初期契約」について

- ・ 定点の大仙観光案内所の呼称を、「大仙拝所前」にする
- ・ 堺駅2階の配置は全日廃止する。
- ・ 拝所前と利休屋敷の、猛暑期と厳寒期についての一、二日3等分は前年と同じ。
- ・ 拝所前の夏季については3人配置を4人配置に変更する。
- ・ 今後の状況で多人数の配置が必要となった場合は、別途協議する。

② 3月23日・24日、大仙公園でのイベントについて

- ・ いこいの広場の催し「さかい春の陣」でのイベントで協会をアピールするブースは、主幹部署を広報部とします。

◆ 理事会 (3月4日開催)

議事内容は、以下のとおりです。

(決議事項)

A. 山之ロプラザ2階のエアコン取り替え承認の件

プラザ2階に設置されているエアコンは、この場所に移転前から使用している設備ですが、冷暖房の機能が低下しているため、会員の健康面を考慮して少しでも良い環境で作業出来るようエアコンを買い替えます。

B. 暫定予算執行承認の件

平成31年度の予算は、来る6月4日(火)に開催される第12回通常総会にて承認される予定です。

予算成立の日まで、定款第41条に基づき、平成30年度の予算に準じ収益費用を講ずることの承認。

C. (公社)堺観光コンベンション協会との契約内容承認の件

2019年度観光ガイドサポート業務に関する(公社)堺観光コンベンション協会との間で定点配置に関して合意した内容です。

堺駅を廃止し、拝所前の夏場を3名体制から4名体制にしました。

(なお、世界文化遺産登録によるお客様の激増に対する対策としては、堺市より別予算による増員要請があることはこの契約とは別として予測されます。)

D. 本会議の議事録署名人を選任の件

本会議の議事録署名人として、水谷弘和氏と山田豊秋氏の2名が選任されました。

事務局ニュース

*** 3月の定点配置の状況**

- ・配置状況は、欠員数 36名。昨年は、38名でした。
- ・大仙案内所、利休屋敷跡は、3交代から2交代になったことが功を奏しています。
(※ 文化財公開は数値に入っていません。)

*** 「春季堺文化財特別公開」を終えました**

- ・“春爛漫 さかい旅”をテーマで平成31年3月29日(金)～31日(日)に開催された文化財特別公開が、盛況の内に無事に終了しました。 皆さん、お疲れ様でした。

*** 「堺観光情報連絡会」報告**

・ 工場夜景カードの配布について

目的は、工場夜景や国内の工場夜景都市の認知度向上を図るとともに、工場夜景都市の周遊推進を図ります。周遊促進を進めるうえで動機付けとなるような仕組みを導入するとともに、全国工場夜景都市協議会(サミット)が全国に広がるようネットワークを活かし、全国的なPRを展開します。

- ・概要は、各都市の工場夜景の風景を印字した「工場夜景カード」作成します。
- ・配布は、2月23日(土)より始まります。

*** 「観光案内用ロボット:ロボホン」の紹介**

- ・シャープで開発したロボホン。堺市、コンベンション協会、JTBで実証実験中です。
- ・GPS機能装備しており20か所で多言語対応(英語、中国語等)できるガイド用の小型のロボットです。
- ・20代から30代の若者を対象とし、レンタル料は、1日1,000円。
- ・貸し出しはアゴーラリージェンシー堺にて受付けます。
- ・2019年3月～5月に、お客様に貸し出し実証実験を実施する予定です。

*** 「外国人動向調査について」報告**

- ・2月18日 現在248件。
伸び悩んでおり目標を修正 ⇒ 目標修正300件(当初1000件)

※ 運営委員会における各部からの活動報告については、各部門のニュース欄を参照願います。

◇ **各部門からの連絡・報告**

各部門からのニュースを、参照願います。

総務部ニュース*** 会員の状況**

- ・ 3月の正会員の退会は、
阿部郁子さん（1期・平成7年入会*）、小野勝喜さん（16期・平成21年入会*）、内山紀恵子さん（21期・H26年入会）、横村直樹さん（25期・H29年1月入会）、林まり子さん（26期・H29年7月入会）の5名が退会されました。
- ・ 休会会員の退会は、
北山亜由子さん（22期・H27年入会）、江戸和子さん（25期・H29年1月入会）、生田元子さん（27期・平成29年入会）の3名が退会されました。
- ・ 正会員から休会会員に移行されたのは、
吉田栄次さん（18期・H23入会）、橋岡利治（19期・平成24年入会）の2名です。
- ・ 正会員から賛助会員に移行されたのは、
岩本ひろさん（18期・平成23年入会）です。
- ・ この結果、4月1日現在の正会員数は237名、休会会員数は6名、賛助会員数は7名となり、総会員数が250名です。

*なお、阿部郁子さん（当協会の創立メンバー）は3月18日に、また小野勝喜さん（前理事）は2月21日に逝去されました、ご冥福をお祈りすると共に謹んでご報告いたします。

*** 平成31年春季特別公開の配置表とこの期間の定点配置時間の連絡**

- 1) 春季特別公開の配置表の最終版を同封します。
- 2) 春季特別公開の期間は、**南宗寺、山口家、清学院の定点配置**については、特別公開と同じ活動時間となりますので注意をお願いします。
午前:9時15分～13時15分、午後:13時～16時45分となります。
- 3) 春季特別公開期間は、午前と午後を通して配置に入っただけの方には、特別公開配置者及び定点配置者も共に**昼食を支給**します。

研修部ニュース*** 全体研修会「百舌鳥古墳群の魅力を語る」を実施しました**

本年度第2回目の全体研修会「百舌鳥古墳群の魅力を語る」を実施しました。

3月5日（火）と20日（水）の2回、講師の堺市博物館学芸課長の白神典之氏は、「古墳はいつでも見られる本物である、百舌鳥古墳群の示す力量、元気になれる街中のオアシスである」など、新しい観点から百舌鳥古墳群の魅力を熱く語って下さいました。

5月には、元藤井寺市文化財課の天野末喜氏に「古市古墳群の魅力を語る」をお話しいただく予定です。

5月9日（木）午前10～12時と5月16日（木）午後2～4時、場所は堺東の高島屋堺店駐車場向かい側の東洋ビル4階7号室です。

詳細は、同封のお知らせプリントをご覧ください。

なお、申し込みされた方は、お忘れなくご参加いただくようよろしくお願いいたします。

◇ 全体研修会「百舌鳥古墳群の魅力を語る」に参加して

【 林 茂樹 】

3月5日(火)に開催された全体研修会「百舌鳥古墳群の魅力を語る」に、参加しました。今まで定点配置やツアーガイド等でお客様をご案内する時は、其々の古墳の築造時期、被葬者、大きさ、形…等々データ中心で考古学的に教わった事象をお伝えするに留まっていたようでした。

今回、堺市博物館：白神典之学芸課長のご講義をお聴きして「なるほど、このようなところから魅力を感じ、それをお伝えするのもあるのだなあ」と思われました。

百舌鳥古墳群が世界文化遺産にという気運が高まると、格段に深い知識が無くとも見学に来られる方は増えてきます。我々は幸せなことに1,500年以上前に築造された古墳をいつも目の前にしています。

しかしこの百舌鳥古墳群をよく知っている人、考古学の講習会や書籍を読んで全国の古墳を巡るマニアもいれば、ほとんど何も知らないまま古墳の周りを巡っている人もいます。

しかしながら、詳しい方は少数で、あまり関心は無いけれど世界文化遺産になるようだから見ておこうと来られるお客様もたくさんいらっしゃるでしょう。

特に女性のお客様が急増中だそうです。

このような方々に其々の古墳に関するデータをお伝えしても興味はわきません。

それではどうすれば興味を持っていただけるか。

それは今日の白神課長の講義にヒントがあると思います。

百舌鳥古墳群の魅力とは・・・

- ①本物である(本物に触れられる)
- ②貴重である(価値がある)
- ③謎がいっぱい!(謎解きが楽しい)
- ④元気になれる(パワースポット)
- ⑤自然に触れられる
- ⑥まだまだたくさん魅力がある(人それぞれ・・・)

私たちは堺にお越し頂いた方々、百舌鳥古墳群を訪ねてくださったお客様に「来て良かった!!」と思って頂けるように、お客様に合わせて色々な引出しを用意しておく必要があると思います。

今回の研修に参加して新しい引出しの一つ出来そうな気がしました。

白神課長、ありがとうございました。

* 29期生募集 広報さかい4月号に掲載。協会HP、募集案内チラシでのPRご協力を

29期生募集に関して、広報さかい4月号に掲載されます。

29期生のがっく入門講座は5月からですが、説明会は4月14日(日)17日(水)に福祉会館で行います。

説明会の予約申込みは、4月15日までです。講座日程等の詳細は、協会HPに掲載しています。

先月には協会員の皆さまに配布しました募集チラシも活用いただき、ご興味をお持ちの方々への配布、PRをお願いします。

事業部ニュース* 各プロジェクトの活動

(華美芝居部隊)

・3月23日(土)・24日(日)「前田暁彦木彫展」大仙公園いこいの広場にて公演しました。

- ・ 3月26日(火) 錦校区地域会館にて公演しました。
- ・ 3月29日(金)～31日 ‘春季堺文化財特別公開’の超善寺にて公演しました。
- ・ 4月29日(月/祝) 妙法寺「開山守護神祭」にて公演します。

(音曲組)

- ・ 4月29日(月) 妙法寺にて華美芝居と共に古墳ダンス・最新ダンスを披露しました。

(JA堺市「CROP」)

- ・ 3月11日(月) 東区日置荘西町取材しました。
- ・ 4月8日(月) 堺区海山町取材します。

(呈茶チーム)

- ・ 3月24日(日) ‘さかい利品の杜4周年記念’イベント「堺山之口ストリートフェスタ」にて、20名限定の呈茶をしました。
- ・ 3月29日(金)～31日(日) ‘春季堺文化財特別公開’の法雲寺にて、呈茶をしました。
- ・ 4月20日(土) 大鳥大社の「花つみまつり」にて、呈茶をします。

(鉄砲鍛冶屋敷調査)

- ・ 3月7日(木) 主屋2階奥部屋を春季文化財に備えて大掃除しました・雛人形調査

◇「堺 三好元長隊」大東合戦に参戦しました

【石川 幸八】

3月2日(土)、大東市で開かれた「三好長慶公武者行列 in 大東」に、我々「堺 三好元長隊」として精鋭11名(女性4名、男性7名)が参戦、大東市の合戦会場会場へ向け、堺から朝8時半に出陣、大東市の会場へは9時半に到着。



早速、「武者衣装」に変身のために着替え室に行き、着替え始めたが男性陣は悪戦苦闘していると、女性陣の手助けがあり無事なんとか様になった状態。さすがに女性の有難さを実感。昔も戦いを前にこのように大変だったのかと思うと戦う前に疲れありですね。やっと変身、会場に参列すると昨年、徳島三好市の「三好まつり」に参加時の総司会をされていた女性から、その節はありがとうございましたと声を掛けられ、覚えてくれていて嬉しく思いました。

会場を見渡すと参戦隊の衣装も色々でお姫様、キリシタン、忍者など個性を發揮し、それぞれの町のアピール合戦も見受けられた。

いよいよ、舞台では行列出陣の儀式、各隊が登壇し行列への意気込みを披露、我隊は「小川大将」の号令の下「エイエイオー」を連呼、意気高く出発、行進中沿道にはお子様たちご高齢の方、市民の方々が、実行委員会が作られたと思われる小さい手旗を振り声援をいただき、我々も元気を頂きました。それに応えるべく、その場で陣太鼓を叩き「エイエイオー」を三唱し、「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録の訴えも行い、拍手も挙がっていた。

その後、大東市のメインストリートに到着、しばし停止。そこでこの「武者行列」の実行にご協力された方々の挨拶が続き、やっと出発。元の会場に戻った時には、踊りの宴もたけなわで「江州音頭」「河内音頭」「阿波おどり」などで盛り上がっていたが我々は堺への帰路となりました。

春の日差しのある中で行進したので、私の顔はお酒も飲んでいないのに真っ赤かで、その後堺へ凱旋、有志で祝杯を交わすこととなり、大東市での一日を皆さんと談笑し、酒も入ったが顔色は変わらず真っ赤、しかし本当に楽しい日を過ごせ、益々、観ボラの行事、活動に参加したいと思いました。行列参加の皆様ご苦労さまでした。

ツアーガイド部ニュース

* 第28回「堺新発見ツアー」を行いました

3月7日(木) 泉北高速深井駅を出発し、堺が生んだ高僧「行基」の足跡を辿る第2弾として、土塔庵やしものファームなどを訪れました。34名の参加でした。

* 「3月の自転車ツアー」

3月10日(日) 七まちのひな飾りめぐりを自転車で訪ねました。2名の参加でした。

* 「ツアーガイド部主催の勉強」について

28期生対象 市役所展望ロビーでの小学校社会見学案内の研修のお知らせ。
4月15日(月)か16日(火)のどちらかの、10時から市役所展望ロビーに集合してください。
復習の方も参加ください。

※ 「28期生対象4回シリーズのまち歩き勉強会」のお知らせ

- ・第1回 4月25日(木)9時30分 南海本線七道駅集合で、山口家前まで歩きます。
- ・第2回 5月23日(木)9時30分 綾ノ町交差点東に集合、で妙國寺まで歩きます。
- ・第3回 6月27日(木)9時30分 堺伝統産業会館前集合で、開口神社まで歩きます。
- ・第4回 7月25日(木)9時30分 利休屋敷跡前集合で、臨江寺まで歩きます。

* 「VR体験ツアー」のボランティア案内終了のお知らせ

2017年8月から1年8ヶ月、堺市博物館のVRコーナーで百舌鳥古墳ツアーの案内を行ってきました。昨年9月から外国人対応のため多言語化に伴い機械での案内も多くなってきました。この3月末でボランティアの案内を終了します。これまで約2万人のお客様に体験して頂きました。百舌鳥古墳群の事が良く分かったと感動されるお客様も多くいらっしゃいました。担当された皆様おつかれさまでした。

ナレーションの案内になりますが、VR体験ツアーは続きますので、ご案内下さい。

* 自転車ツアー勉強会のお知らせ

5月14日(木)10時から花と緑の交流館(都市緑化センターの隣)で行います。座学の後、自転車に乗って研修します。

ご自分の自転車か自転車を借りて参加下さい。ヘルメットを持参下さい。

(ヘルメットは、オフィスに5つありますので借りる時は声を掛けて下さい。)

* JR百舌鳥古墳めぐりの案内

毎週日曜日にJR百舌鳥駅に10時30分出発の案内が、毎月第2、第4日曜日になります。よろしく願い致します。

★ 平成31年2月度ガイド実施報告 (敬称略)

○ 総件数 30件 / 案内の総人数 648人 / 派遣がいの総人数 45人

※「ガイド実施報告」「VR体験ツアー実施報告」の掲載について

今月号は、P16~19に掲載していますので、ご覧ください。

◇ 「京都・伏見の歴史と名水を訪ねる」勉強会

【石川 幸八】

昨年11月のツカガイ部会で、今期の部の勉強会はどうしますかという議題があがり、場所を豊臣秀吉時代から発展し、酒造りでも有名な「京都・伏見」となった。

企画担当には見事、まだ経験の浅い私に白羽の矢が当たり、そうそうたる先輩方の期待に答えられるか不安の中、やるしかないと言う気持ちで現地案内のガイドの手配、昼食場所の設定、案内コースの選定等の計画を進めた。

いよいよ、当日今年2月28日(木)はあいにくの雨、現地ガイドさんの待っている、京阪中書島駅に到着、さっそく傘を差しながら「三栖閘門(みすこうもん)資料館」へ向かうが、雨の中でもお客様が多く館員の案内を聴くまで待ち時間があり、やっと順番が来て、閘門の模型で軽妙な説明を聞き、その設備が高低差のある川の水位を調整し船が航行できるようにするもので、外国の「スエズ運河」等の小型版といった感じであり、この閘門のおかげで京都疎水、堀川と宇治川、淀川が結ばれ京都・大坂の物流が盛んになり栄え、その水運の要衝地であったのが伏見だということです。

次に堀川の川辺を歩き、幕末の頃の伏見の話しを聞きながら進み、あの坂本竜馬ゆかりの「寺田屋」で約2時間の「京都SKY観光ガイド協会」ガイドさんの案内、コースの進め方等を勉強し、そこで別れた。

続きは私が案内、まず黄桜酒造の「河童資料館」で河童に関する資料展示を観て、伏見の名の由来になった名水「伏水」を訪ね、昼食をとり、その後「月桂冠大倉記念館」に行き酒蔵見学、名水「さかみず」と銘酒の利き酒を体験、次は京都で唯一、珍しく弁天様を本尊としている長建寺で名水「閼伽水」を飲み、



「土佐藩邸跡」を見て名水「白菊水」、「会津藩屯所跡」その後、大手筋商店街に入り、「銀座発祥地碑」で堺にも何かしら銀座に関する話しが在ったネの声、「からくり時計」も丁度、運良く幕が開き、堺ゆかりの千利休が現れたりで楽しく鑑賞。

のち「鳥羽伏見の戦いの弾痕」が残る料亭の格子窓を見、コースの最後に伏見桃山城の門を移築、表門にした「御香宮神社」で極彩色彫刻の本殿を参拝、病気に効き、良い香りのするという名水「御香水」を味わい、伏見の勉強会は終了となった。

幸い雨もコース途中、昼から止み、先輩諸氏からも雨の中で歩いたわりには疲れなかったとか、伏見の知らなかった所も見れて良かったと言われ、頑張って企画した甲斐があったなど実感し、嬉しく思いました。

企画部ニュース

* 広域連携関連

① 南海・歴史探訪ガイドウォーク

2月19日(火)に広域連携ガイドウォーク実行委員会が開催され、実行委員会メンバーに、当協会から会長を含め4名が2019年度の実行委員に選出されました。

第1回のイベントは堺観光ボランティア協会が担当し、「家康の命を救った木地屋の夕雲

開き」のサブタイトルで5月26日(日)に開催します。

4月号広報さかいに応募要領を掲載します。オフィスの方々には、応募受付のお世話になります。よろしくお願ひ致します。

② 大阪・奈良歴史街道リレーウォーク

2月25日に実行委員会開催され、第5幕のチラシ内容について打合せを行いました。チラシは3月末に完成予定です。当協会は2020年3月18日(水)に「堺伝統産業の製造現場と利休・晶子が愛した銘菓」6kmを開催します。

③ 大阪信用金庫100周年記念チャリティーウォーク

3月23日(土)に大阪信用金庫主催、大阪府、産経新聞社共催、堺市後援、NPO法人堺観光ボランティア協会の協力で「大阪信用金庫創業100周年記念 大阪信用金庫×大阪ミュージアム チャリティー 歴史&健康ウォーク」が開催されました。

当協会は、メンバー18名が、北、中、西コースの18定点でお客様を案内しました。

(詳細は別途掲載記事参照)

* 日本遺産関連

1月30日(木)に、難波から飛鳥へ日本最古の「官道」活性化実行委員会が開催されました。日本遺産の構成文化財は、堺市街では「百舌鳥古墳群」、「竹内街道」、「金岡神社」、「開口神社」、「堺環濠都市遺跡」、「山口家」、「堺打刃物」、「真福寺遺跡・太井遺跡・余部日置荘遺跡」です。

イベントは11月末～12月に10市町村11団体がガイドウォークを1回もしくは数回に分け、個別で開催する予定です。

定点ガイド部ニュース

* 各定点活動日誌への協会ニュース綴じ込みは4月号より廃止します

定点ガイド部では各定点活動日誌に協会ニュースの綴じ込みを行ってききましたが、会員の皆様には個々に配布されており、ホームページへの掲載もあり、定点ではほとんど読まれていないのが現状です。こうした現状を考慮し、4月号より活動日誌への綴じ込みは廃止いたしますので、ご了承ください。

* 自転車博物館4月30日(火)休館のお知らせ

4月30日(火)は休日ですが、自転車博物館は休館、配置もありません。

4月28日(日)、29日(月・祝)は開館、配置有です。

5月連休につきましては追ってお知らせします。

* 3月12日(火)全体部会を行いました

下記は、各定点の2月の「日誌」から抜粋したものを掲載しています。

Aグループ(川上由)

* 堺市役所21階展望ロビー(担当:平野・大北・南野)

- ・アメリカ在住の日本人女性2名。「古墳をみるためにだけ日本に帰ってきた」と言われました。
- ・長浜市からの女性3名。堺の街をテレビで見て訪ねたいと思い一日バス乗車券を購入、博物館から南宗寺を案内しました。
- ・中国からの親子。百舌鳥古墳群の多言語パネルの前で記念写真を撮る。謝辞

* 堺駅観光案内所 (担当: 重永)

- ・中国からの親子 2 人。仁徳天皇陵古墳へ行く道を聞かれ、「遠いです」とお答えしましたが、「行く道が分かれば良い」と言われ、途中までご案内しました。
⇒ ちなみに堺駅から拝所前まで歩くと約 4.1km あります。

* 大仙公園観光案内所 (担当: 川上由・堀・江川信)

- ・2月 26 日履中天皇陵古墳の鳥居の取替工事がありました。27 日には鳥居は新しくなりました。
- ・14 時 10 分ごろシニア自然大学、6 班 72 人の案内要請がありました。午後①と午後②の交替時でもあり、6 人総がかりで手分けして案内しました。
- ・昨年好評でした大仙公園サクラマップを今年も作成しました。デスクの上に置いておきますので活用ください。

B グループ (戒田 啓二)

* さかい利晶の杜 (担当: 松村・柳)

- ・団体来館のうち 1 人の方が、昭和 30 年頃 住んでいたが大浜支線はなかったですとのことでした。 ⇒ 昭和 24 年に支線休止となっています。
- ・ご夫婦で大変熱心に案内を聞いていただきました。「こうした常設の展示があるといいですね」とのコメントを頂きました。
- ・堺市に 2 年前引っ越してきた老夫婦。息子さんが堺に住んでいるので三木市にいたが引っ越したそうです。すごく淋しいけど堺を訪ねて知人が来てくれる予定なので、その前に主だった所を見て回っていますとのことでした。

* 千利休屋敷跡 (担当: 辻・梅影)

- ・南宗寺利休忌 (2 月 27 日) のお茶会に来られた三千家の方や他のお茶会グループの方がたくさん来られました。
- ・中国からの男性 1 名。「利休は商人だったが何故切腹させられたのですか」と流暢な日本語で質問して来られました。よくある質問ですが、外国人にも理解していただけるように分かりやすく説明しました。
- ・横浜市からの男性。NHK の「倭の五王」の番組を見て、堺の歴史に興味を持ち堺へ来ましたと言われました。

* 山口家住宅 (担当: 今村・西岡英)

- ・東京からの女性。現山口家ご当主のお孫さん。昔神戸に住んでいた頃は、よく山口家に遊びに来られたとの事。冬は寒く火鉢のみの暖房で着こんでいたということです。
- ・元建築関係の人。新神戸近くの「竹中大工道具館」に展示されている大工道具に堺の刃物がある、堺の刃物は世界一だと絶賛されていました。
- ・台湾からのご夫婦と 10 代の娘さん。日本が好きで 1 ヶ月間日本を廻るとの事。広島、京都、大阪・堺。奥さんが英語を少し話せるのでご家族に通訳。日本は寒いとのこと。竈は台湾にもあり、竈をバックに三人の写真を撮りました。

* 清学院 (担当: 澤井・林茂・佐野)

- ・お客様から、長崎県の対馬に半井桃水記念館 (生家跡) があるが、堺の半井ト養と関係があるのか?との質問がありました。
⇒ 半井桃水は明治・大正の小説家で、樋口一葉の師であり、憧れの人でした。父は対馬藩

主(宗氏)の御典医でした。半井家の分家は、全国の大名の御典医などになって、各地で活躍されたそうです。

- ・錦小学校三年生の児童が、二班に分かれて40名が社会見学で来館。天神机の前に座って寺子屋の状況を再現していました。
- ・東京から江戸時代の食文化を勉強している男子学生が来館。江戸時代の建築や文化的なものが堺にあると知り、来られました。

Cグループ(上野 数男)

* 南宗寺(担当:中西慎・澤野・大橋)

- ・奈良からのご夫婦。利休七哲の牧村兵部の子孫という方でした。吉野の材木で財を成し今井の豪商だったとのこと。
- ・埼玉からの男性。昨日、佐渡裕のホクストラ(泉北)を聞きに来て堺を見学。茶道に詳しく、秋の文化財公開時にお茶を飲みに来たと。記念に酒「千利休」を購入されました。
- ・泉州マラソン参加のUSAのカップルと日本人1名が来寺。USAのカップルはパークレーの消防士で、仏殿からの回廊はいつの建築か、材質は何か等、興味がありそうでした。
⇒ **パークレー市と堺市は姉妹都市です。**

* 妙國寺(担当:小出・箕野)

- ・大阪より出産2週間前のご夫婦。蘇鉄と宇賀徳正龍神(安産、厄除け、福德)の話をお話したら、「帰りに安産のお参りをします」と、とても喜んで頂いた。
- ・愛知からの女性2人。灰被天目茶碗が徳川美術館に所蔵されていると説明すると、「一度行ったがもう一度行ってみたいです」と言われた。
- ・第2回「堺事件から150年記念式典」(2月23日)が開催され、ご遺族・来賓含め132名が参加されました。

* 堺伝統産業会館(担当:奥野)

- ・韓国からのバスツアーの代表の女性。「何故、堺は刃物が有名? 鉄が採れるのか?」など質問があり、鉄の技術は朝鮮半島からもたらされ、古墳時代から堺で連綿と続くものであることを含めガイドを行った。
- ・1ヶ月の予定で日本中を回っているというバックパック姿のスイスの男性。自転車関係の仕事をしているようで、堺の自転車の歴史の説明には特に興味を持たれていた。

* 自転車博物館(担当:大橋・溝)

- ・2月11日八尾市からの男性。今朝の新聞記事「陛下の自転車 今も輝き」を見て来館。献上自転車をじっくりとご覧になられた。
- ・若いご夫婦から電動自転車の国による規則はあるかと聞かれました。
⇒ **電動自転車と電動アシスト自転車は区別されます。電動自転車はペダルをこがなくても動くことが可能ですが、電動アシスト自転車はペダル操作時のみモーターの補助が働くものです。電動自転車は日本では法律上は原動機付自転車になり、公道上ではそれに対応する法律が適用されますので現在はほとんど見かけなくなりました。**

広報部ニュース

* 「～さかい春の陣～」に参加しました

3月23日・24日大仙公園いこいの広場のイベントに参加し、協会ピールに努めました。

★「公開講演会」のアンケート結果

2月20日(木)に実施したアンケート結果を以下に掲載しました。

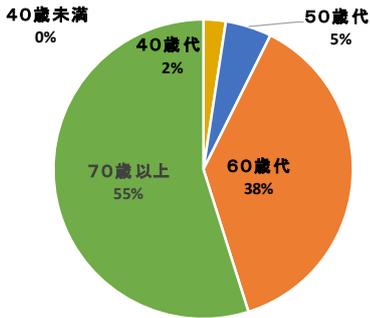
公開講演会アンケート結果

広報部 田辺謙二(文責)

過日(2月20日)開催されました協会主催の「公開講演会」では、協会員は勿論、一般市民の方々にも多数聴講して頂きました。そして講演会后、市民の皆様にはアンケートに協力して頂きました。アンケート結果の概要を紹介致します。

(一般参加者：181名、回答率：61～75%)

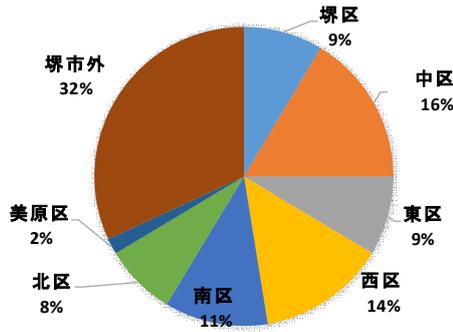
1. 参加者の年齢



コメント:

60歳代、70歳以上が全体の9割超。

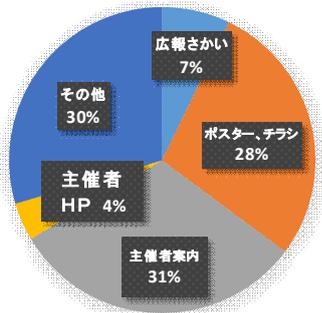
2. 参加者の住まい



コメント:

堺市内全区から、大きな偏りなし。市外からも全体の1/3。

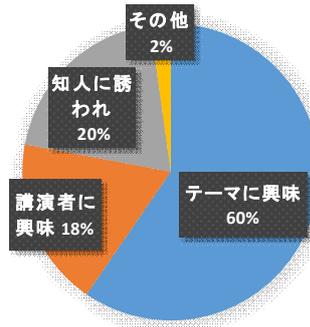
3. 講演会開催情報の入手



コメント:

広報さかいや協会ホームページの利用度、小。

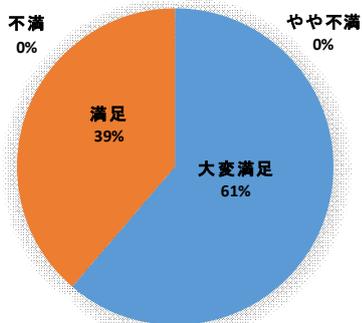
4. 参加動機



コメント:

堺の偉人「行基」と「その多くの社会事業」に関心、大。

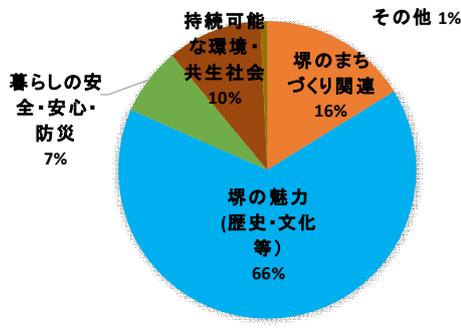
5. 満足度



コメント:

満足度100%の講演会であった。メデタシ。

6. 今後の講演会テーマ



コメント:

堺の持つ魅力(歴史、文化等)の発信に期待、大。

多数頂いた感想、意見を抜粋・整理しました。

行基さんのことについて

- ・行基さんを身近に感じた。
- ・堺のスーパースター行基菩薩を誇りに思う。
- ・知っているようで知らなかった行基さん、具体的に知ることができた。
- ・行基の活動が分った。
堺市がもっとアピールすべきだ。

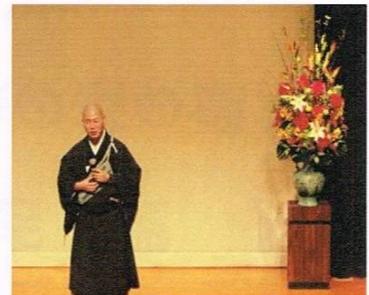


講師について

- ・よく研究されているな、と。ユーモアあふれるお話に引き込まれた。
- ・行基さんの事はおぼろげに知っていたが、高次さんの話でたいへん興味を持った。
- ・高次さんの講演、行基さんの生きた意味が少し分った気がした。
近藤先生の異なる切り口が興味深い。再度、お二人のお話が聞きたい。

講演会について

- ・資料も豊富、音声・映像・手話・字幕があり、とても良かった。
- ・映像機器を利用し、スクリーンだけではなく話の内容をすぐに映し出すシステムに感心した。
 - ・要約筆記付きが良かった。
 - ・ざっくばらんな会話が楽しかった。
 - ・予定時間15分超過は如何なものか。



地元、自己啓発、その他について

- ・堺に住んで6年、知らなかったことを色々教えてもらった。
今後歴史などを学べたらいいな、と思った。
- ・ぜひ、第2弾を。続きが聞きたい。
- ・八田寺町の華林寺のお話をもっと聞きたかった。
- ・知識のない私でも楽しく学ぶことができた。人様のお役に立つように努力します。
- ・ふるさとが徳島、地元に行基さんが一夜にして彫られた薬師さんがお祀りしてあった。行基さんがどんな方か知りたくて参加した。
何分の1かでも見習いたい(毎日新聞・堺市外)。
- ・これから奈良へ行く機会があれば、大仏様をお参りしたい。
- ・学生時代の歴史の講義を思い出し、幸せだった。
 - ・僧侶の立場から興味深いお話だった。

《インフォメーション》

* 語学同好会のご案内

「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録に向けての活動が進んでいます。
来堺される外国の方々に 外国語で堺のまちを紹介しましょう。

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	4月 10日 (水)	13:30	利休屋敷跡 (※制服・名札を着用)
・韓国語同好会	4月 4日 (木)	10:00	堺市立国際交流プラザ 6階会議室
・中国語同好会	4月 18日 (木)	9:45	堺市立国際交流プラザ 6階大会議室

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は、直接、会場で申し込みください。

新入会の皆さんも、奮って参加して下さい。

《ガイド便利MEMO》

◆ 施設の4月の休館日(休園日)について

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日)	2日・9日・16日・23日
・堺アルフォンス ミュシヤ館	(休館：毎週月曜日)	1日・8日・15日・22日
・日本庭園	(休館：毎週月曜日)	1日・8日・15日・22日
・堺市博物館・伸庵	(休館：毎週月曜日)	1日・8日・15日・22日
※ VRツアー・古墳シアターは、月曜日 観覧できます。 (※ 第1月曜日は、休み)		
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日)	1日・8日・15日・22日 30日
・堺伝統産業会館	無休	
・さかい利品の杜	(休館：毎月第3火曜日)	16日 ※ 観光案内展示室は、無休。

◇ J:COM堺「堺シティレポ」4月の放送予定

堺市広報課より4月のJ:COM堺の「堺シティレポ」放送予定が入りました。放送された場所に行く方法や概要など、問い合わせがあるかも知れませんので、注意して見ておいて下さい。

『J:COM堺 11チャンネル 15時00分～15時15分、22時15分～22時30分』

※ 特別番組などで放送時間・内容を変更・休止する場合があります。

過去の番組は、市ホームページでもご覧になれます。(一部を除く)。

《平成31年4月分》

放送日	番組名
3月30日(土) ～4月5日(金)	国内外から選ばれるまちへ～平成31年度当初予算～(1)
6日(土) ～ 12日(金)	ふれあいから生まれる交流の輪 (2)
13日(土) ～ 19日(金)	障害のある人もない人も理解しあえる社会へ (2)
20日(土) ～ 26日(金)	子育て応援のまち堺で安心して楽しく子育てを (2)
27日(土) ～5月3日(金)	茶の湯の文化を生かした堺のおもてなし (3)

※ 最新の番組名は、堺市ホームページ内「堺シティレポ」のページをご覧ください。

http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/koho/koho/sakai_city_repo/index.html

★ 平成31-2月度ガイド実施報告 (敬称略)

※ ツアーガイド総件数 30件 / ご案内人数 648人 / 担当ガイド 46人

ご 案 内						
日	曜	お客様	人数	時間	案内場所	担当ガイド
1	金	第27回新発見ツアー	39名	14:00	堺駅晶子像・神明神社・龍神橋・堺泉酒造・ 大小路交差点・ザビエル公園・伝産会館	柴田・大西 石川幸
		※ 酒蔵の人気は高く、参加者の多くはこのために参加されていました。又、堺のあまり知られていない場所の案内で「こんな所も在ったんだ」と言う声も聞こえました。				
3	日	JR 百舌鳥古墳群めぐり	3名	10:30	御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵ビュースポット・大仙公園内古墳・仁徳陵古墳	樽野
		※ 寺山南山古墳のご近所にお住まいの女性と会員が参加されて熱心に聞いて頂きました。				
4	月	講演 「仁徳陵の謎に迫る」	20名	10:30	阪急ランドビル 30F	川上浩
		※ 「第2回目」世界遺産と百舌鳥古市古墳群の解説とVRツアーを解説、VR体験ツアー、質問、三部構成を90分実施。VRのレンズは、堺市博物館の休日に持ち出して使用。2回目なので、似た内容ではあるが、前回のお客様からの質問も参考にして細かい部分で、さらに興味深く話しました。				
7	木	クラブツーリズム 仙台旅行センター 「二上山と百舌鳥古墳群」	8名	9:20	展望ロビー・方違神社・反正陵古墳・仁徳陵古墳・ 大仙公園・ビュースポット・いたすけ古墳・ 御廟山古墳・百舌鳥八幡宮・コナザイ古墳	樽野
		※ 仙台からのお客様。1日目古市古墳群、2日目二上山登山、3日目百舌鳥古墳群。百舌鳥古墳群の特徴や魅力を理解して頂けるように工夫しました。合計12kmという長距離でしたが、楽しかったと言っただけでほっとしました。				
		ベルトラベル 「喜楽会見学研修旅行」	50名	10:15	利晶の杜・IROHA・展望ロビー・伝産会館・ 水野鍛錬所	奥野・箕野
		※ 奈良県下の老人会の県外研修旅行で、とても元気な皆様で楽しくガイドできました				
		さつき会 ウォーキングクラブ	9名	10:00	展望ロビー・熊野小学校・菅原神社・開口神社・ 宿院頓宮・利休屋敷跡・利晶の杜・ 晶子生家跡・ザビエル公園・伝産会館・ 妙國寺・宝珠院・本願寺別院・山口家住宅	唄
※ 生駒市内自治会で編成されたクラブで平均年齢70歳の方々が8kmを完歩。「すご〜い歴史を持つ町なんだ」と、もっと知りたくなったとの感想。本願寺界限では江戸期の歴史的小路や家並み、建築物から歴史的保存地区として残してほしいとの意見もお聞きしました。						
8	金	近畿日本ツリスト新潟支店 新潟明訓高校Ⅲ類	43名	14:30	博物館/VR・伸庵・仁徳陵古墳	田辺・志野
		※ 伸庵での呈茶体験、呈茶が初体験の生徒さんが多く最初は緊張していましたが体験後は皆さん満足して十分に楽しん頂いたと感じました。				
		88 観光 枚方市民生委員児童委員協議会	22名	12:00	仁徳陵古墳	平野
		※ 短時間でしたが、皆さんの記念写真を撮ったり、お話を聞き、楽しくご案内させていただきました。				
9	土	万歳会	25名	10:00	清学院・薫主堂・鉄砲鍛冶屋敷・ 水野鍛錬所・本願寺堺別院・妙國寺・ 伝産会館・ザビエル公園・晶子生家跡・ 利晶の杜・開口神社・展望ロビー	弘瀬
		※ 予定より5名増え、まとまって歩いて頂くことに気を使いました。				

10	日	JR 百舌鳥古墳群めぐり	6名	10:30 12:30	御廟山古墳・いたすけ古墳・ 履中陵ヒュースポット・大仙公園内古墳・ 仁徳陵古墳	金谷
		※ 気温7℃寒空に、滋賀県・兵庫県・大阪市からのお客様。いつもながらのロマンを交えての語りに、お客様は質問、メモをとりながらのハイキングをしました。				
11	日	堺自転車ツアー	2名	9:00 11:00	塚廻古墳・旗塚古墳・トシヤ山古墳・正楽 寺山古墳・定の山古墳・御廟表塚古墳	中村博
		※ 蜂や蛇、雑草のない最適な季節でしたが、最強の寒波でした。				
12	火	大阪大栄旅行 高揚校区福祉委員会	46名	9:20 15:45	南宗寺・博物館・仁徳陵古墳・展望ヒュー・ 利晶の杜・伝産会館	上野・ 山下昇
		※ 近く(高石市)に住みながら「堺市」は初めてとの人も多く熱心に聴いて頂きました。				
		百舌鳥・古市古墳群世界文化 遺産登録推進本部会議事務局	3名	13:00 14:20	展望ヒュー・仁徳陵古墳	川上浩
※ 3月に大阪府で行われるイベント用の撮影。地元のガイドの活動と当協会の宣伝。						
16	土	神姫バスツアー神戸支店 木見(こうみ)自治会	21名	10:10 11:50	利晶の杜・仁徳陵古墳	大西
		※ 神戸市西区からの皆様。高速出口から見えた銅像は？や与謝野晶子さんの子供の外国名はどうして？や拝所前ではなぜ百舌鳥耳原なのか？など質問に答えながらお客様と一緒に楽しめる事が出来ました。				
16	土	オーガトラベル (株)三協協力会	68名	10:45 12:10	山口家・清学院・薫主堂・鉄砲鍛冶屋敷	林茂・松本潤 小出・寺口
		※ 建築関係の方々の研修旅行。七まちを歩きながら古民家の勉強をされていました。				
17	日	JR 百舌鳥古墳群めぐり	3名	10:30 12:30	御廟山古墳・いたすけ古墳・ヒュースポット・ 大仙公園内古墳・仁徳陵古墳	長尾
		※ 大阪の女性は、今城塚古墳や五色塚古墳を訪ね、古墳に興味を持って勉強しておられました。大仙公園内に沢山の古墳があったことなど、現地を歩いてわかる古墳の実際を受け止めて頂いたと思います。				
18	月	筒井美加 様 (松本市から)	2名	9:30 16:30	展望ヒュー・開口神社・利休屋敷跡・ 利晶の杜・南宗寺	辻
		※ ゆっくりじっくりとなんでも楽しめる方々で「また、堺へ行きたい」と言われていましたので、「特別公開の時に日程を合わせて来てください」と言ってお別れしました。				
19	火	森 あい子様 (タクシー)	2名	9:30 13:30	展望ヒュー・磐之姫歌碑・博物館/VR・ 南宗寺	谷崎
		※ 仁徳天皇陵古墳をはじめ古墳を大阪堺で体験することが旅行の目的だったそうで感激されていました。南宗寺では、これもこれも感動しきりでした。				
21	木	河合町郷土を学ぶ会	64名	9:50 15:00	仁徳陵古墳・博物館・緑化センター・ 履中陵古墳・いたすけ古墳・御廟山古墳・ 日本庭園・収塚古墳	濱田・藤井安 橋本要・ 山田豊
		※ お客様は、周りに多数の古墳がある奈良県河合町の歴史を学ぶ会の方々。80歳を超える方を含め平均70歳の歴史好きの方々。午後の日本庭園では抹茶を頂く方もおられ、のんびりと庭園を散策出来ました。大型古墳を見て喜ばれていました。				
23	土	奈登美会	13名	10:00 17:30	ニサガイ古墳・百舌鳥八幡宮・御廟山古墳・いた すけ古墳・履中陵古墳・博物館・仁徳陵古墳	瀬島
		※ 歩き慣れた皆さんで、元気に探訪されました。古墳にも詳しく、説明を全て理解され、ガイドもやりやすかった。途中小雨がばらついたが、すぐに止み、その後は晴れていた。				
		阪急交通社「名物ガイド川上 浩と歩く！知れば知るほど面 白い！堺のまち巡り・古墳編」	14名	13:30 16:30	仁徳陵古墳・博物館/VR・伸庵・ 仁徳陵西側・みくにん広場	川上浩
※ 今日古墳に興味のある皆さまが集合。イヤホンマイクも抜群。歩きながら色んな事を話しました。みくにん広場で記念写真などを撮られお別れ。楽しんで頂けたようです。						

		富士交通 しゃぼん玉ツアー	16名	11:30 15:30	妙國寺・伝産会館・利休屋敷跡・利晶の杜・ 伸庵・仁徳陵古墳	西井健
		※ 石川県金沢市からの日帰りツアー。タイトな内容を目いっぱい楽しんで頂きました。妙國寺と伸庵には興味津々でした。				
		堺事件を語り継ぐ会	80名	14:30 15:30	妙國寺・宝珠院	野澤・矢木 寺口・小出
		※ 妙國寺での式典が終わってからのご案内でした。日佛の慰霊碑、蘇鉄の庭の西村佐平次子孫の植樹と100周年記念碑や11烈士碑の案内は「初めて聞いた。」又、「宝珠院の墓碑の案内も良かった」と喜ばれた。普段は入れない「烈士割腹の碑」の前では合掌される方もおられ熱心に聞いて頂きました。ご遺族のご案内で、皆さまの思い入れようが大でした。なかなかお墓から離れられない方も。				
		土井正文様	24名	10:30 13:30	妙國寺・宝珠院・南宗寺	荻野・若槻
		※ 昨晩は同窓会。遠方の方は新大阪で宿泊されたとの事。辰年生まれ(77~78歳)幹事さんが堺をと事前に下調べをしてコースを決めたそうです。道中、観るだけではなく、ガイドさんからいろいろな話が聞け、楽しかったとの声が聞こえてきました。皆さん元気に環濠堺を楽しんでおられました。				
23	土	佐藤佳祐様	4名	11:30 16:30	展望 [㊦] ・妙國寺・宝珠院・本願寺堺別院・ 月蔵寺・山口家住宅・鉄砲鍛冶屋敷・清学院	宮尾
		※ 大阪府下市町村の昨年4月入庁のフレッシュな職員の方々4名を案内。休日返上で自己研修のため有志が集まって、来られたそうです。特に、狭山藩から移設された本願寺堺別院の御成門と三つ鱗の家紋に関心があったようでした。堺にも興味津々で熱心に聞かれ、態度もさすがでした。				
		(株)DAIWA	11名	11:20 16:30	利晶の杜・利休屋敷跡・本家小嶋 ・浜寺公園駅・山口家・本願寺堺別院 ・つば市茶舗・香堂・展望 [㊦]	武藤
		※ 4年間 ガイドをさせて頂いている「堺ウォーク」の今年初。「また会いに来ました」とリピーターの方。感謝感激！熊野小学校前の歌碑「春の唄」で「ラ～ラ～ラ赤い花咲く・・・」皆さんと美声コーラス。大小路ウォークを楽しんで頂き、いつの間にか心一つに。いつもながら各施設ではお世話になりました。				
24	日	JR 百舌鳥古墳群めぐり	4名	10:30 12:30	御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵古墳 ・ビュースポット・大仙公園内古墳・仁徳陵古墳	澤井
		※ 静岡からの男性と1年前に堺に引っ越してきた若い夫婦と市内の男性。歩いていると汗ばむ陽気で和気あいあいに古墳めぐりが出来皆さんに喜んで頂きました。				
		花紀行	20名	10:00 17:30	水野鍛錬所・鉄砲鍛冶屋敷・薫主堂・ 多治速比売神社・荒山公園・利休屋敷跡・ 利晶の杜	呉竹
		※ お馴染みの花紀行さん。水野鍛錬所と薫主堂と梅の花でお買い物。さかい利晶の杜では、黄金の茶室も見学。全館廻ったので時間がオーバーしましたが、皆さん大満足で帰って頂きました。				
		立命館大学政策科学科	17名	11:30 17:00	展望 [㊦] ・仁徳陵/VR・利晶の杜・ 伝産会館	矢木・ 柴田友
		※ さかい利晶の杜では、畳の茶室で50分楽しんで頂きました。留学生さんは、おとなしかったのですが、博物館などではとても興味深く見学されていました。(アメリカ、オーストラリア、インドネシアの方々)				
		堺事件を語り継ぐ会	9名	8:30 11:00	仁徳陵古墳・堺旧港・天誅組/堺事件碑・ 利休屋敷跡	柿澤
		※ 昨23日「堺事件を語り継ぐ会」法要のため高知県四万十市から来堺された皆様。H青雲荘で宿泊。堺事件の現場や土佐出身、吉村虎太郎など天誅組の上陸地、ふたつの碑文を建立したのも土佐出身の田中光顕などご当地ゆかりの場所をご案内。昨夏、四万十入田に流罪になった川谷銀太郎の華美芝居制作でつながったご縁。ご一行はこの後、神戸、フランス兵のお墓に参拝されるとの事。再会を約してお別れしました。				

◆ 平成31年2月度 堺市博物館での『仁徳天皇陵古墳 VR (VR体験ツアー)』

担当ガイドとお客様数 ※ 総件数 27件 / 案内人数 1,064人 / 担当ガイド 31人

日・曜	1/金	2/土	3/日	5/火	6/水	7/木	8/金	9/土	10/日	11/月
ガイド氏名	森口	川上由	山下昇	土井	中村博	國領	藤井英 川上浩	木村義	西井健	土井
お客様	16名	59名	45名	14名	7名	18名	61名	53名	113名	67名
日・曜	12/火	13/木	14/木	15/金	16/土	17/日	18/月	19/火	20/水	21/木
ガイド氏名	柿澤 中村博	野澤	川上由	弘瀬	中辻	西井健	奥野	藤井安	柴田友	寺口
お客様	29名	9名	22名	14名	59名	76名	11名	16名	16名	29名
日・曜	22/金	23/土	24/日	25/月	26/火	27/水	28/木			
ガイド氏名	木村義	竹原 藤井安	川上浩	森口	中村博	柿澤	宮尾 寺口			
お客様	25名	111名	91名	14名	27名	15名	17名			

【一言】

- ・ 遠く長崎からの女性。仁徳陵を一周し、市役所展望ロビーへ行かれて、拝所前に来られ、VRを勧められて来られたそうです。
- ・ 東京から卒業旅行で来られました。
- ・ 子供達の質問が多かった。「なんで古墳をつぶしたのか?」「石室はどの古墳のものなのか?」どの子供も良く知っている。「ここはどこでしょう」と言ったら「石室の中」と答えたのでビックリ

《あ・ら・かると》

* 「南区のニュータウンに眠る 歴史と文化」 NO.7

妙見山感應寺と上神谷街道

【福井 洋子】

～現生利益を願い、北斗星をまつる妙見信仰、江戸期の大坂で大流行となり、
大にぎわいを見せた時代があったが・・・今はひっそりと上神谷の妙見さん～

堺の街道と言えば、竹内街道、長尾街道、熊野街道、紀州街道、西高野街道の五街道が有名ですが、かつて江戸時代には、妙見道として知られ、大変通行の多い街道がありました。これが上神谷（ニガハコ）街道です。この街道は旧市内から、中央図書館の横を通り、大仙公園の中を抜け百済川を渡って南下し、荒山公園の西側を進み、片蔵の青少年の家の前を過ぎ上神谷の妙見さん感應寺に至ります。大仙公園内には、図書館と日本庭園の間の道を南に向かうと祠があり、身代わり地藏尊と道標の一つがあります。この辺り昔は「原茶屋」と呼ばれたところです。沿道には、多治速比売神社や小谷城郷土館、櫻井神社があり、全体に起伏がゆるやかで歩きやすい道になっています。この街道は河内長野市にある天野山金剛寺までつながっています。

街道をいくと、泉北ニュータウンの泉ヶ丘駅と梅美木多駅間の谷筋が上神谷地域で、そこは石津川の上流地域になるところです。



妙見山感應寺

上神谷の妙見さんと親しまれている日蓮宗感應寺は、はるか泉北ニュータウンを望む上神谷地区の小高い山の上にあります。縁起によると大化元年（645年）、唐の聖僧で鉢が峰法道寺を開山した法道仙人が、大乘法華経を誦じた時、北極星が童子に化して姿を現し、この姿を一刀三礼の儀をもって浄刻し祠を建ててまつたのが起源とされています。

妙見堂が建ったのは江戸時代初期万治元年（1658年）、境内に建立されている鋳屋（かざりや）藤左衛門の碑に「明暦年中泉州堺妙國寺の大檀那となり、万治元年3月16日当寺を建立す」の銘文があります。かざり屋とは、鉄砲の象眼をしていた家で、妙國寺の大檀那であった関係から、同寺の日俊上人を導師として開山されましたが、その為妙國寺の奥之院ともいわれました。江戸時代中期から妙見信仰が盛んになり摂津能勢妙見、河内星田妙見とともに「大坂三大妙見」として賑わったようです。妙見とは、北



本堂孔雀の意匠

辰菩薩または妙見尊星王ともいい、北斗星をまつり、国土を守り、災害の消滅の祈願仏です。一般には七難即滅、七福即生の靈験ありといわれ、特に厄年の祈願、星祭の神として大阪、堺、岸和田、泉佐野や遠く和歌山、四国からも信者が参拝しました。

お堂は、万延元年（1860年）火災により焼失しましたが、慶応元年（1865年）に再建され現在に至っています。焼けた本堂は多くの信者により再建され、その大工が岸和田の地車大工であったので地車と同

じような、唐獅子に牡丹や孔雀など江戸時代に流行した意匠が肉厚の透かしで彫られています。本殿前の参籠所の上は格天井（ゴウテンゾウ）になっていて、その格子に家紋が入れられ氏名が書かれています。ここには再建に力を入れた家々の家紋が描かれています。境内には妙見講の石碑、妙見道標柱などが立ち並び、正面大鳥居横に立つ石柱は、泉ヶ丘駅前辺りにあった妙見参り信者の休息所「桜木茶所」にあったものを泉北ニュータウン造成により移転したものです。

このお寺へ歩いて参拝するには、泉北高速泉ヶ丘駅から歩いて30分の櫻井神社から、前の坂道を登っていくと上神谷小学校の横に出ます。ここからの景色は水田を中心とした田園風景であり、素晴らしい里山風景に出会えます。少しコースを外れて農地のなかの細い道を歩いて、緩い坂を上りきると富蔵の集落に入るので、左手に下がっていく道を行けば、正面に鳥居がある感應寺があります。そこは一見して山寺の風情を感じるお寺です。

この辺りの風景、四季折々の素晴らしい景色に出会えます。ハイキングコースの案内板もありますので是非歩いてみて下さい。

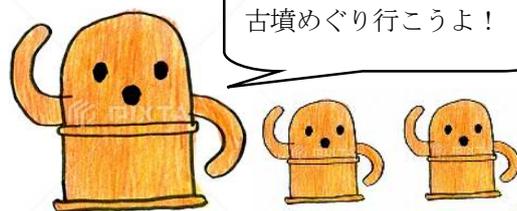
主な年間行事は、2月3日「節分星祭り厄除け祈禱会」抽選会と甘酒のふるまいがあります。8月16日には「万灯供養」。

ご本尊の妙見菩薩は2月3日の星祭でご開帳されます。宝物は妙見菩薩像3対です。アクセスは、泉北高速鉄道泉ヶ丘駅より、南海バス畑行「妙見下」下車、約10分です。

・参考図書 村々の今と昔 雑誌「堺泉州」



格天井



《 トピックス 1 》

* 工場夜景ファミトリップに参加しました

【 西川 史朗 】

堺市では百舌鳥古墳群や旧市街等旧来の観光スポットに加え、堺泉北臨海工業地帯の工場夜景を新しい観光スポットにすべく高石市と連携して新たな取り組みを進めています。現在日本では川崎市、四日市市や尼崎市など全国で10以上の臨海工業地帯、特に石油化学プラントの工場夜景ツアーが行われ、写真ファンが増えています。堺市でも今まで単発的な夜景ツアーは開催されていましたが、これからはもっと多くの人に工場夜景(撮影)ツアーを楽しんでもらおうとのPR活動の一環として、2月27日に堺市主催のファミトリップが開催され、私も参加する機会を頂きました。(ファミトリップとは、観光地の誘致促進のため、ターゲットとする国や地方の旅行業者やブロッガー、メディア等に現地を視察してもらうための招待ツアーの事)



当日は利晶の杜で工場夜景ツアーの説明や川崎市での先行事例紹介の後、プロの写真家で工場夜景の撮影で有名な小林哲朗さんの案内で堺泉北臨海工業地帯のお勧めスポット4ヶ所をバスで廻りました。参加者は工場夜景写真の撮影方法を教わったり夜景ツアーの構想を練ったり……しっかり楽しんでおられた様子でした。

これを機会に各旅行会社で夜景ツアーの開催が増えることを祈っています。添付の写真は筆者が当日撮ってきた写真です。

《 トピックス 2 》

* 第2回「堺事件から150年記念式典」

【 西野 典子 】

2月23日(土) 妙國寺本堂にて、堺事件を語り継ぐ会主催による第2回「堺事件から150年記念式典」が開催されました。

当日は、竹山修身堺市長、高知県大阪事務所南次長、(公社)堺観光コンベンション協会佐藤事務局長からご挨拶を頂きました。また、高知県立歴史民俗資料館をはじめご後援いただいた団体からも多数御出席して頂きました。土佐十一烈士のご遺族4家族の皆様、また昨年上演の紙芝居のご縁で交流を深めた四万十市で土佐藩士を供養・顕彰されている方々9名など一般の方々も含め計132名のご参加を頂きました。



法要は岡部貫首様、僧侶6名が入堂され始まりました。堂内に声明(ショウメイ)が響き渡り、ご遺族やご来賓の方々から代表焼香をして頂き、厳かな雰囲気にも包まれた法要でした。法要に引き続き行われた式典では、呉竹事務局長の挨拶の後、堺事件を語り継ぐ会吉田豊代表が「神戸事件と堺事件」をテーマに、混乱した時代に翻弄された土佐藩士達とその時代背景などについて講演しました。

次に、華美芝居部隊による堺事件の紙芝居第2作目『五代友厚が見た堺事件』の上演が行なわれました。堺事件解決のために奔走した当時の外国事務掛五代友厚の苦悩が伝わるような、演者柿澤・佐々木

両氏の迫真の語り、そして今回友情出演下さった堺親善アーティストでクラリネット奏者の稲本渡氏が、琴線に触れるような美しい音色の感動的な演奏で花を添えて下さいました。

今回は、語り継ぐ会の精神—平和を築くための国際理解—を基に、フランスはワイン味、土佐と堺は



「土佐鶴」や「千利休」の日本酒の味をイメージして、三色の飴のセットを「堺あるへい堂」さんの協力で作って頂き参加者の皆様にお配りしました。

式典の最後に、宝珠院の十一烈士のお墓に4班に分かれて観光ボランティアスタッフの案内でお参りして頂き、日仏の顕彰碑や資料室、そしてそんな時代をも見つめて来た大蘇鉄などの見学で、第二回記念式典を終えました。妙國寺、宝珠院と堺市に御協力頂きましたことに、御礼申し上げます。

《 トピックス 3 》

*大阪信用金庫創業100周年記念ウォークに協力

【山田 豊秋】

3月23日(土)に大阪信用金庫主催、大阪府・産経新聞社共催、堺市後援、NPO法人堺観光ボランティア協会協力(ツアーガイド部、企画部担当)で「大阪信用金庫創業100周年記念、大阪信用金庫×大阪ミュージアム チャリティー歴史&健康ウォーク」が開催されました。

参加者数は北コースが438名、中コースが400名、西コースが446名の総勢1,284名(応募数:1,600名)の大人数となり、今さらながらマスメディアの集客力には驚かされました。天候に恵まれ大勢のウォーカーが元気にスタートされました。

コースルート(当協会が設定と案内文作成)は、北コース(約10km)～竹内街道と百舌鳥古墳群～：新金岡ブリック公園→金岡神社→金岡神社お旅所→長曾根竹ノ内公園→黒土町公園→旧天王貯水池→仁徳天皇陵古墳・磐之姫歌碑→大仙公園、中コース(約9.7km)～西高野街道と百舌鳥古墳群～：水賀池公園(深井)→土塔→白鷺公園→



西コース 府営浜寺公園受付風景

天然記念物百舌鳥くす(筒井家)→百舌鳥八幡宮→御廟山古墳→履中天皇陵ビューポイント→大仙公園、西コース(約10km)～紀州街道と利休・晶子～：府営浜寺公園→石津太神社→船待神社→開口神社→妙法寺→南宗寺→大仙公園。途中の18ヶ所の「見どころ」では、当協会員22名がご案内しました。当初、大勢の参加者をうまく案内できるか懸念されましたが、協会員の事前準備のお蔭で比較的スムーズに案内できました。またコースには大阪信用金庫の職員さん約200名が参加者をうまく誘導され、またタレントの原田伸郎さんの飛び入り参加もあり楽しいウォークでした。参加者は無事完歩されました。

ゴールの大仙公園催し広場では、チャリティー参加者への贈呈式とゲストの原田伸郎さんの楽しいトーク&ライブが行われ、参加者は疲れも吹っ飛んだようでした。

大型イベントによる多忙さで協会員は昼食時間が遅くなりましたが無事終了しホッとしています。産経新聞、大阪府、堺市と当協会(ツアーガイド部、企画部)が、多くの時間を準備に割きました。チームワークが良く勉強にもなりました。参加者への案内を担当した協会員の皆様、お疲れ様でした。お礼申し上げます。

★ 平成31年4月度 月間予定表

日	曜	行 事	時 間	場 所
1	月	運営委員会	14:00	堺市総合福祉会館
2	火	「大阪・奈良歴史街道レ・ワーク実行委員会」	13:30	平城宮跡資料館
3	水	定点ガイド部 Aグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
4	木	定点ガイド部 Bグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
5	金	定点ガイド部 Cグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
7	日	第29回「堺新発見ツアー」 堺の至宝「堺アルフォンス・ミュシャ館」・「旧天王貯水池」	10:00	集合：JR阪和線 堺市駅改札口
8	月	JA「CROP」取材（堺区海山町）	9:30	集合：バス停内川橋
		「さかい利晶の杜」定例調整会議	16:00	さかい利晶の杜
9	火	研修部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
11	木	ツアーガイド部会議（見学可）	13:30	堺市総合福祉会館
12	金	企画部会議（見学可）	10:00	堺市総合福祉会館 第5会議室
		定点ガイド部 全体会議（見学可）	9:30	堺市総合福祉会館
14	日	「4月の自転車ツアー」	9:00	集合：大仙観光案内所
		29期生入門講座説明会	14:00	堺市総合福祉会館
15	月	28期生対象小学校社会見学案内研修	10:00	堺市役所 21階展望ロビー
		JA「CROP」編集会議（堺区海山町）	14:00	山之口商店街プラザ
		<協会ニュース5月号>原稿締切り		<広報部>
16	火	28期生対象小学校社会見学案内研修	10:00	堺市役所 21階展望ロビー
		「堺観光情報連絡会」	10:30	堺市庁舎 2階
		広報部会議（見学可）	14:00	堺総合福祉会館
17	水	総務部会議（見学可）	10:00	堺市総合福祉会館
		29期生入門講座説明会	14:00	堺市総合福祉会館
18	木	「自転車博物館 特別展勉強会」	10:00	自転車博物館
19	金	春季文化財特別公開「報告会」	10:00	堺市総合福祉会館
		事業部会議（見学可）	14:00	山之口商店街プラザ
23	火	「広域連携歴史探訪レ・ワーク実行委員会」	13:30	大阪狭山市市民活動支援センター
24	水	「南海・歴史探訪レ・ワーク」第1回下見の下見	9:30	南海本線 堺駅西口
25	木	28期生対象まち歩き①	9:30	南海本線 七道駅
		<協会ニュース5月号>発行作業	9:45	観ボラ オフィス
30	火	定例部長会議	9:30	さかい利晶の杜
【予告】				
・2019年度全体研修会「古市古墳群の魅力を語る」1回目				5月9日（木）10時 東洋ビル
・2019年度全体研修会「古市古墳群の魅力を語る」2回目				5月16日（木）14時 東洋ビル

平成31年 2月度 活動実績と内容

<会員の活動実績>

会 員	正 会 員 数	247 名
	当 月 全 休 会 員 数	14 名
	活 動 参 加 数	233 名

定 点 案 内 所	定 点 案 内 所	965 名
	事 務 局 ・ ガ イ ド 事 務	165 名
	展 望 ロ ビ ー ・ 学 童 ガ イ ド	0 名
ガ イ ド 活 動 小 計		1,130 名
ツ ア ー ガ イ ド		100 名
そ の 他	会 議 ・ 研 修 会 ・ 勉 強 会	46 名
	イ ベ ン ト	113 名
	打 合 せ ほ か	369 名
会 員 活 動 合 計		1,758 名

月/日	そ の 他 活 動 の 主 な 内 容	活 動 人 員
2/4	運営会議 於: 総合福祉会館	29 名
4~28	春季特別公開の開催の事前打合せなど	20 名
6・7	H31年度予算(案)の各部ヒアリング	29 名
14~31	28期入会者の定点活動の研修実施	25 名
19	観光情報連絡会 於: 市役所	5 名
20	公開講演会『行基生誕1350年』 於: 総合福祉会館 ① 講演: 「堺から仏教を変えた行基さん」 高次喜勝 喜光寺 副住職 ② パネルディスカッション (一般の参加者: 181名)	113 名
26	協会の部長会議 (正副理事長と各部長)	12 名

<来客数実績>

定 点 案 内 所 ガ イ ド	(件数)
堺 駅 観 光 案 内 所	69 名
市 役 所 展 望 ロ ビ ー	
一 般	1,833 名
学 童 ・ 先 生	0 名
大 仙 拝 所 前	3,309 名
南 宗 寺	490 名
山 口 家	627 名
清 学 院	321 名
利 休 屋 敷 跡	1,725 名
妙 國 寺	344 名
自 転 車 博 物 館	208 名
伝 統 産 業 会 館	615 名
利 晶 の 杜	1,573 名

ツ ア ー 観 光 ガ イ ド	
ツ ア ー 観 光 ガ イ ド	1,712 名
ミ ニ ツ ア ー ガ イ ド	
堺 駅 観 光 案 内 所	10 名
市 役 所 展 望 ロ ビ ー	8 名
大 仙 公 園 観 光 案 内 所	14 名
特 別 公 開 な ど	
公 開 講 演 会	181 名
華 美 芝 居 な ど	135 名
来 客 数 合 計	13,174 名

当協会の創設(平成7年4月)以来の御案内人数累計	2,247 千名
--------------------------	----------

観ボラのライバル登場!

堺観光案内を手助けするロボホン。
何と歌とダンスも出来る。
観光客がロボホンを持って街に出ると、
名所などの見どころを紹介したり、話し相手になったりする。
高さ19.5センチのロボット型携帯電話で、
人口知能(AI)で会話することができる。

5月31日までの期間中「ホテル・アゴーラ
リージェンシー堺」で貸し出される。インバ
ウンド向けに、英語、中国語にも対応する。
(うかうかできないぞ!)



編集後記

私事ですが入会して10年目に入りました。後輩にあたる方もたくさんになり10年の重みを感じています。入った頃と比べると各定点のマニュアルが充実してきたり、いろんな配慮もあり活動しやすくなってきたと思います。

3時間の案内ですがいろんな出会いがあって「堺はすごいとこやね」「また来るわね」「来て良かったわ」と言われることがあります。

自分も堺が好きだからその思いが伝わったのかなと、うれしく思います。協会もこれからどんどん忙しくなってきました。元気に楽しくをモットーに活動に参加していきたいと思ひます。
(北野しどり)